

組込み系開発スピードアップワークショップ2008

組込み系ソフトウェア開発をスピードアップ!

～大規模化、複雑化、短納期化、多機種化する
組込み系ソフトウェア開発の改革に向けて～

日時 平成20年8月27日(水) 13時30分から17時55分まで

会場 ベルサール神保町 Room 4+5

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-2-1
住友不動産千代田ファーストビル南館 3F
TEL: 03-3346-1396
http://www.bellesalle.co.jp/bs_jimbocho/

参加無料 「参加申込書」により事前に登録をお願いします

主催 社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)
ソフトウェア事業委員会
<http://www.jeita.or.jp/>

今回のワークショップは、「組込み系ソフトウェア開発をスピードアップ!」と題して、IPA ソフトウェア・エンジニアリング・センター(SEC)のご協力もいただき、名古屋大学 高田広章教授の基調講演を皮切りに、IPA SEC 平山雅之氏の特別講演、国内企業の講演者による事例講演、最後に「全員参加型100人ワークショップ」と銘打って、参加者全員の方にご参加いただき自由にご意見やご質問をしていただける新しい試みのセッションを行います。

JEITAソフトウェア事業委員会では、ソフトウェア事業基盤専門委員会を設置し、我が国の強みの源泉であり価値創出のキーと言われている「組込み系ソフトウェア」に焦点を当て、この分野での開発力向上等の基盤強化を図るための活動を2005年度より行っています。

昨年度は、大規模化、複雑化、短納期化、多機種化の波に立ち向かう組込み系ソフトウェアの開発現場において実施されている具体的な取組み(特に、ハードウェア部門等との連携、自動化、上流工程重視、多機種開発)についてアンケート調査を実施し、実態把握、課題分析、課題解決に向けての提言を行いました。

この活動の中で、昨年7月、ソフトウェア工学分野の研究で欧州No.1と評価のあるドイツフラウンホーファー協会IESE研究所と共同ワークショップを開催し、大規模化、複雑化、短納期化、多機種化にどのように立ち向かうべきかについて、多くの参加者と一緒に考えていく機会を設けることができました。

今年度は、これまでの活動テーマの次のステップとして、「開発を如何にスピードアップして、国際的競争に打ち勝っていくか」に取り組んでいます。この活動の一環として、今回のワークショップを開催します。参加費は無料ですので、ご関心をお持ちの多くの方にご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

参加要領

◆ 定員: 150名 (定員になり次第、締め切ります)

◆ 参加費: **無料**

参加費は無料となっていますが、参加申込書により事前登録をお願いします。

◆ 申込み方法および申込み先:

参加申込書に必要事項をご記入の上、
下記Eメール申込み宛先にEメールで**8月18日(月)まで**にお申し込み下さい。

■ Eメール申込み先: itt3@jeita.or.jp

お申し込み後、「受付確認メール」を概ね1週間程度で事務局よりお送りいたします。

※「受付確認メール」はコピーのうえ、当日受付にてご提示下さいますようお願いいたします。

◆ 問合せ先(事務局):

社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA) インダストリ・システム部
〒101-0065 東京都千代田区西神田3-2-1 千代田ファーストビル南館
電話: 03-5275-7261 FAX: 03-5212-8122
Eメール: itt3@jeita.or.jp

会場のご案内



交通:

- 「九段下」駅「7番出口」 徒歩3分(東西線)
- 「九段下」駅「5番出口」 徒歩5分(半蔵門線・新宿線)
- 「神保町」駅「A2出口」 徒歩4分(半蔵門線・新宿線・三田線)
- 「水道橋」駅「西口」 徒歩8分(JR線・三田線)
- 「飯田橋」駅「A5出口」 徒歩9分(JR線・有楽町線・東西線・南北線・大江戸線)

プログラム

13:30

開会の挨拶：

2007年度JEITAソフトウェア事業基盤専門委員会活動から
大規模化、複雑化、短納期化、多機種化する開発に
 どのように立ち向かうべきか

JEITA ソフトウェア事業基盤専門委員会委員長
 (株)日立製作所 福嶋 慎一 氏

13:45

IPA ソフトウェア・エンジニアリング・センター
 組込み系プロジェクト プロジェクトリーダー 門田 浩 氏

13:45

基調講演：

組込みソフトウェア開発のスピードアップ
 ～これで良いのか？組込みソフトウェア開発～

名古屋大学 教授 / TOPPERSプロジェクト 会長
 高田 広章 氏

14:35

特別講演：

組込み分野へのソフトウェアエンジニアリングの活用法

IPA ソフトウェア・エンジニアリング・センター
 組込みソフトウェア・エンジニアリング領域責任者(研究員)
 平山 雅之 氏

14:35

15:15

～ 休憩 ～

15:25

事例講演1：

モデル駆動型開発の導入による生産性向上の事例

松下電器産業(株) パナソニックAVCネットワークス社
 技術統括センター 技術企画グループ ソフトウェア総括担当参事
 南光 孝彦 氏

15:55

15:55

事例講演2：

組込み製品のテスト効率化・合理化への取り組み

(株)日立製作所 組込みシステム基盤研究所 主任研究員
 島袋 潤 氏

16:25

～ 休憩 ～

プログラム

16:35

全員参加型100人ワークショップ：

組込み系ソフトウェア開発をスピードアップ！

～スピードアップを阻害する原因、スピードアップを促進する施策～

司 会：

ピースラッシュ(株) 代表取締役

山田 大介 氏

アドバイザー：

IPAソフトウェア・エンジニアリング・センター
 組込み系プロジェクト 研究員

渡辺 登 氏

名古屋大学 教授 / TOPPERSプロジェクト 会長

高田 広章 氏

17:55

このワークショップは、“全員参加型100人ワークショップ”と題して、参加者全員の方に自由にご意見やご質問をして頂くという新しい試みのセッションです。

有意義で面白いセッションになりますように、開発のスピードアップを阻害する原因やスピードアップを促進する施策などについて、ご参加の皆さま全員の積極的なご発言を是非お願いいたします

総合司会： JEITA ソフトウェア事業基盤専門委員会委員

OKIソフトウェア(株) 五味 弘 氏

※ 都合により講師等が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承願います。

報告書の頒布について

当日、会場におきまして、ソフトウェア事業委員会の3専門委員会（ソフトウェア事業戦略専門委員会、ソフトウェア事業基盤専門委員会、ソフトウェアリソース対応専門委員会）がとりまとめました平成19年度の調査報告書を3冊セットで販売致します。

購入を希望される方は、当日受付でお渡し致します「購入申込書」に必要事項を記載して頂き、報告書をお受け取り下さい。代金につきましては、後日請求書を送付致しますので、指定の銀行へお振込み願います。（3冊セット価格：会員 5,250円、一般 10,500円）

- 1) 平成19年度ソフトウェアに関する調査報告書Ⅰ（資料No. IS-08-情シ-1）
ソフトウェア技術者の育成に関する調査報告と提言
- 2) 平成19年度ソフトウェアに関する調査報告書Ⅱ（資料No. IS-08-情シ-2）
組込み系ソフトウェア開発の課題分析と提言
- 3) 平成19年度ソフトウェアに関する調査報告書Ⅲ（資料No. IS-08-情シ-3）
ソフトウェアリソースの最適活用に関する調査報告書

なお、上記報告書の詳細は、下記URLのWebページに掲載されていますのでご覧下さい。
<http://www.jeita.or.jp/japanese/public/list/detail.asp?id=299&cateid=6>